

米原警察署協議会議事録

開催日時	令和4年12月15日（木）午後2時30分～午後4時20分	
開催場所	米原警察署 4階会議室	
出席者	委員	松田美穂子会長、藤本敦子副会長、山崎完一委員、川瀬秀樹委員
	警察	署長、次長兼警務課長兼警備課長、会計課長、留置管理課長 地域課長、刑事課長、交通課長、警務係長
議事概要	<p>【総合対処法訓練視察】</p> <p>米原駅前交番において、警察官襲撃を想定した総合対処法訓練の視察を実施した。</p> <p>【警察署協議会】</p> <p>1 会長挨拶</p> <p>会長から「本日は、警察官襲撃訓練を視察し、警察官は危険を顧みず、市民の安全・安心を守っていることを改めて感じた。今回のような訓練の成果を遺憾なく発揮し、警察官が自らを守っていただくことも切に願っている。寒さが深まる中、歳末特別警戒に取り組まれている署員におかれては、健康に留意し、年の瀬を平穏に乗り切り、新年を迎えていただきたい。」旨の挨拶がなされた。</p> <p>2 署長挨拶</p> <p>署長から「これまでから、全国では警察官に対する襲撃事件が発生し、受傷事故防止の観点からも術科訓練の重要性及び体制の強化が求められている。米原市内では、事件・事故の発生が、前年と比較すると著しく増加しており、発生地区及び発生時間帯等の検証からも、体制を強化し抑止力を高める必要がある。警察が抱える課題や取組については、組織内部だけの視点では捉えられない点が多々あるため、これまで同様、委員の皆様から忌憚のない意見をいただき、業務に反映していきたい。」旨の挨拶がなされた。</p> <p>3 議事</p> <p>(1) 警察署協議会代表者会議の結果報告</p> <p>会長から、11月17日に警察本部において開催された警察署協議会代表者会議に出席した結果報告があった。</p> <p>(2) 議題「管内の治安情勢と今後の取組」</p>	

警察から、刑法犯認知件数及び交通事故発生状況について説明があった。その際、委員から「無施錠被害の状況を認識し、防犯意識を高め施錠の定着化を図る方法として、学校に通う若年層世代から大人や高齢者に対する情報を発信することで、危機意識が醸成されるのではないか。」旨の意見がなされ、警察から「学校との協力体制の構築が必要となることから検討させていただきたい。」旨の説明がなされた。

そのほか、委員から「警察と少年補導員との連携を強化していただきたい。」旨の意見がなされ、警察から「ボランティア団体の方々には、日頃から積極的に活動いただき感謝している。今後も連携を強化していきたい。」旨の説明がなされた。